

日本図書館情報学会会報

No. 138

2010年6月

日本図書館情報学会事務局

〒305-8550 茨城県つくば市春日 1-2

筑波大学大学院図書館情報メディア研究科 内

E-mail: jslis-info@slis.tsukuba.ac.jp

学会ホームページ: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jslis/>

ゆうちょ銀行 口座番号 00160-5-0045759 (口座名義=日本図書館情報学会)

2010年度の事業計画・予算案を提案するにあたって

日本図書館情報学会会長 根本 彰

2010年度第一回理事会が6月5日午後開催され、昨年度の事業報告、決算および本年度の事業計画、予算案が承認されました。そのときの議論を踏まえながら、学会の現勢と今年度の事業について一言申し上げます。

本年度は、今期の理事会にとって最後の年にあたります。今期は発足当初から、学会誌印刷費の圧迫による財政危機が問題になり学会運営の見直しが議論されました。幸い、印刷費については印刷会社との話し合いでしばらくの間低価格に抑えてもらうことになり、一息つくことができました。

決算報告をご覧いただければわかりますが、昨年度の一般会計の決算では445万円の繰越し金が生じています。年間の決算額の二分の一以上の金額が繰り越されている変則的な状況になっています。これは必ずしもやるべき活動をやらずにいたということではなく、ひとつには印刷経費が大幅に抑えられたためであり、もうひとつには活動においてむだな経費を可能なかぎり削減してきたためです。いくつかの委員会の支出がゼロであるのは、そうした節約を行い外部資金を利用するなどの努力を行ったためであることをご理解いただきたいと思います。

しかしながら、印刷費の割引きは本年度途中で終わり、その後は正常の印刷費に戻ることになります。今回の繰越し金は、その意味で一時的なストックであり、本来なら充てるべきであった活動資金がようやく確保できたところであるとお考えいただければと思います。

この期においては学会の財政を再建する一方、その間、基礎力を蓄えて次の期の活動に備えることを目標にしてきました。そのため、検定試験準備関係を除いて、学会活動は、学会誌やフロンティアの発行、研究大会や春季研究集会での研究発表の場の提供といった基本的なものを中心に行っており、会員の皆様には物足りない面があったかもしれません。予想以上に早く財政健全化が達成できたので、今後、こうした資金をどの方面に向けていくかについて、執行部では検討していきたいと思っております。会員各位のご意見を頂戴できれば幸いです。

今期、例外的に力を入れてきた検定試験関係ですが、昨年度の事業計画で図書館情報学検定試験準備検討委員会を立ち上げ、外部資金獲得を条件として学会の事業として準備に入ることにしました。幸い、

(財)図書館振興財団から2ヵ年で460万円という助成金を支援していただくことが決まりました。たいへんありがたいことです。この資金をもとにして、会計的には「図書館情報学検定試験特別会計」を設定し、ほかの会計と同様に会員の皆様に報告し、また監査の対象にすることにしました。本年度はいよいよ準備の最終段階に入り、有料公開制で実施することになっています。有料で行うことによってどの程度の需要があるかがはっきりと示されることになります。また、準備過程で会員各位のご意見を直接聴取するアンケート調査を行うことも予定されています。今年度末には、今後学会が継続可能な事業なのかどうかの判断を行い、それを報告する予定にしています。

今年度の研究大会は、札幌市にある藤女子大学の渡辺重夫先生、下田尊久先生にお引き受けいただき

ました。北海道で研究大会があるのは2度目で、前回は1988年ですから実に22年ぶりです。訪れるのに一番よいシーズンの3連休中(10月9日, 10日)に予定されております。ぜひ, 参加をご検討いただくことをお願いするとともに, 混雑するシーズンへの早めの対応をアドバイスさせていただきます。

最後になりますが, 今秋には役員選挙も行われます。候補者の推薦や投票についてはぜひ積極的にご参加いただきたく, この点についてもよろしくお願ひ申し上げます。

2010年度 定例(通信)総会

正会員各位

日本図書館情報学会会長 根本 彰

記

投票期日: 郵送投票については2010年7月16日(金)(当日の消印までを有効とする)
電子投票については2010年7月16日(金)(24:00までの投票を有効とする)

議題: 第1号議案 2009年度事業報告
第2号議案 2009年度決算報告および会計監査報告
第3号議案 2010年度事業計画案
第4号議案 2010年度予算案

【第1号議案】 2009年度事業報告

1. 2009年度総会の開催

(1) 定例(通信)総会

議案に対する投票締切日を2009年7月15日(水)として実施し, 全議案が成立した。

(2) 臨時総会

2009年11月1日(日), 明治大学(東京都千代田区)を会場として開催した。

2. 第57回研究大会の開催

第57回日本図書館情報学会研究大会を, 2009年10月31日(土)~11月1日(日)の2日間, 明治大学(東京都千代田区)にて開催した。発表30件, 参加者232名であった。

3. 2009年度春季研究集会の開催

2009年度日本図書館情報学会春季研究集会を, 2009年5月23日(土)に, 駿河台大学(埼玉県飯能市)にて開催した。発表23件, 参加者115名であった。

4. 研究大会におけるシンポジウムの開催

明治大学で開催された第57回研究大会2日目の午後に, 「情報検索サービスの将来像: 情報提供機関のこれからの役割と課題」と題してシンポジウムを開催した。

5. 『日本図書館情報学会誌』の発行

第55巻 第2号(2009年6月号) 第55巻 第3号(2009年9月号) 第55巻 第4号(2009年12月号)を発行した。

6. 会報の発行

No. 133(2009年4月) No. 134(2009年6月) No. 135(2009年10月) No. 136(2010年2月)を発行した。

7. 「シリーズ・図書館情報学のフロンティア」の刊行

No. 9『情報アクセスの新たな展開：情報検索・利用の最新動向』を刊行した。No. 10『図書館・博物館・文書館の連携(仮題)』の企画・編集を進めている。

8. 日本図書館情報学会賞／奨励賞

(1) 2009年度日本図書館情報学会賞

図書館情報学の進展に寄与する正会員の優れた著作で2007年度もしくは2008年度に刊行されたものを対象として選定を行い、「日本図書館情報学会賞」を授与した。

・学会賞

中村百合子氏(同志社大学)

受賞著作：『占領下日本の学校図書館改革：アメリカの学校図書館の受容』慶應義塾大学出版会。2007, 208p.

(2) 2009年度日本図書館情報学会奨励賞

図書館情報学の進展に寄与する個人会員の優れた著作で『日本図書館情報学会誌』第54巻第2号から第55巻第1号までに掲載されたものを中心に、若手研究者の優れた業績を優先的に評価し、「日本図書館情報学会奨励賞」を授与した。

・学会奨励賞

松戸宏予氏(コロンビア大学ティーチャーズカレッジ日本校)

受賞著作：“特別な教育的ニーズをもつ児童生徒に関わる学校職員の図書館に対する認識の変化のプロセス”『日本図書館情報学会誌』Vol. 54, No. 2, June 2008, pp. 97-116.

汐崎順子氏(慶應義塾大学非常勤講師)

受賞著作：『児童サービスの歴史：戦後日本の公立図書館における児童サービスの発展』創元社，2007年6月，213p.

9. 日本図書館情報学会活動貢献賞

本学会の運営，事業，会員サービスの向上等に関して，その功績が顕著であると認められる学会員に「学会活動貢献賞」を授与した。

・学会活動貢献賞

村主朋英氏(愛知淑徳大学)

受賞理由：「学会事務局長をはじめとする積年にわたる学会活動への貢献による。」

10. 研究助成の募集ならびに交付

研究助成の募集を行い，審議の結果，1件(岡野裕行氏：二松學舎大学文学部図書館司書課程非常勤講師)に助成した。

11. 学会誌の電子的提供

NII-ELSを通じて、『日本図書館情報学会誌』掲載論文の電子版を，会員には無料で，一般には有料(3年以前の雑誌はサイトライセンス，5年以前は無料)で提供した。

12. メールマガジンの発行

他団体からの案内等を掲載する会員向けメールマガジンのNo. 171～193を発行し，希望する会員に配信するとともに，学会ウェブサイトにもアーカイブした。

13. 図書館情報学検定試験実施についての検討

「情報専門職養成をめざした図書館情報学教育の再編成」(科学研究費補助金基盤研究(A)，略称LIPER2)研究班と密接に連携して2009年11月に2009年度準備試験を実施し，その結果を評価した。また，検定試験についての広報および意見聴取のために，公開研究会「図書館情報学検定試験の実施に向けて：心理学検定に学ぶ」(LIPER2と共催，2009年9月4日，於東京大学)，パネルディスカッション「図書館員に試験！？図書館情報学検定試験を考える」(2009年11月12日，於パシフィコ横浜(図書館総合展フォーラム))，研究会「3年目に入った『図書館情報学検定試験』準備試験を徹底分析！：専門家に聞く『2009年度図書館情報学検定試験』」(2010年3月27日，於東京大学)を開催した。なお，

この事業の実施にあたっては、(財) 図書館振興財団の助成を得た。

14. 大阪府立図書館管理運営業務委託先候補者選定委員会委員候補者の推薦について

大阪府教育委員会より「大阪府立図書館管理運営業務委託先候補者選定委員会委員候補者」の推薦を求められ、北克一氏を推薦した。

15. 理事会・常任理事会の開催

(1) 理事会

第1回

2009年5月17日(土) 駿河台大学

第2回

2009年11月1日(日) 明治大学

(2) 常任理事会

第1回

2009年7月31日(金) 東京大学

第2回

2010年3月11日(水) 東京大学

16. 委員会の開催

(1) 学会賞選考委員会

第1回

2009年7月23日(木) 慶應義塾大学

第2回

2009年8月17日(月) 慶應義塾大学

第3回

2009年10月3日(土) 慶應義塾大学

(2) 編集委員会

第1回

2009年6月11日(木) 筑波大学

第2回

2010年3月2日(火) 筑波大学

(3) 図書館情報学検定試験実施検討委員会

第1回 2010年2月22日(月) 東京大学

(4) 国際委員会

第1回

2009年7月27日(火) 慶應義塾大学

第2回

2009年10月15日(木) 慶應義塾大学

17. 会員現況(2010年3月31日現在)

名誉会員(1) 正会員(641) 学生会員(64) 団体会員(46) 賛助会員(4)

【第2号議案】 2009年度決算報告および会計監査報告

【一般会計】

(収入の部)

項目		予算 (円)	決算 (円)	摘要
1. 会費	正会員	3,695,000	3,035,500	正会員 5,000×606人 +5,500×1人
	学生会員	166,000	110,000	学生会員 2,000×55人
	団体会員	690,000	635,000	団体会員 15,000×41機関 +国立国会図書館納本分
	賛助会員	200,000	200,000	賛助会員 50,000×4機関
	入会金	40,000	28,000	28件
2. 広告料	広告料	265,000	285,000	25,000×3件+30,000×7 件
3. 学会誌売上代金	学会誌売上代金	1,470,000	1,955,857	

4. 雑収入	雑収入	50,000	98,573	利子 1,024 科学技術振興機構 4,620 電気電子情報学術振興財団著作権使用料 92,929
5. 研究集会	春季研究集会参加費等	0	300,750	
6. 前年度繰越金	前年度繰越金	1,609,822	1,609,822	
合計		8,185,822	8,258,502	A

(支出の部)

項目		予算 (円)	決算 (円)	摘要
1. 事務費	消耗品	200,000	284,150	文具 封筒 宛名シール 印刷インク
	送料	625,000	652,365	学会誌 55 巻 2 号～55 巻 4 号 ※発送委託費用 含む 会報 133 号～会報 137 号 振込手数料 4,462
	通信費	200,000	206,475	切手代, EXPACK 代, はがき代 (通信総会用はがき・印刷代を含む), 郵便小包代, 宅急便代
	会費徴収手数料	80,300	60,720	郵便振替加入者負担金
	交通費	327,500	375,500	常任理事会 47,500 会計監査 10,000 事務局職員 318,000
	人件費	880,000	701,400	事務局職員 669,900 会報 発送作業等謝金 31,500
	会議費	77,000	48,105	理事会 45,900 会計監査 2,205
2. 委員会経費	編集委員会	300,000	188,558	交通費 62,000 通信費 43,210 会議費 3,590 非会員査読謝礼 21,000 その他 58,758
	研究委員会	132,500	0	
	検定試験実施検討委員会	10,000	0	
	国際委員会	80,000	27,500	交通費 27,500
	国際研究会	12,500	0	
	総務委員会	17,500	0	
3. 印刷費	学会誌印刷費	1,600,000	599,314	55 巻 2 号 204,574 55 巻 3 号 82,588 55 巻 4 号 312,152
	学会誌電子化費	21,000	21,000	
	会報印刷費	300,000	173,250	133 号 41,160 134 号 69,930 135 号 25,200 136 号 36,960
	学会費振込用紙	12,285	0	
4. 研究大会／集会	研究大会	300,000	300,000	拠出金 300,000
	春季研究集会	170,000	170,000	
	研究大会シンポジウム	12,500	0	
5. 予備費	予備費	2,827,737	0	
合計		8,185,822	3,808,337	B
次年度繰越金			4,450,165	A-B

(次年度繰越金内訳)

ゆうちょ銀行振替口座	272,307
ゆうちょ銀行普通貯金口座	557,024
常陽銀行普通預金口座	3,559,457
現金	61,377
合計	4,450,165

【特別会計】

(収入の部)

項目	予算 (円)	決算 (円)	摘要
1. 印税	100,000	469,255	丸善 202,236 勉誠出版 267,019
2. 雑収入	1,000	303	利子 303
3. 前年度繰越金	1,592,660	1,592,660	
合計	1,693,660	2,062,218	A

(支出の部)

項目	予算 (円)	決算 (円)	摘要	
1. 研究助成金	研究助成金	100,000	100,000	研究助成金 100,000
2. 学会賞	学会賞選考委員会	50,000	75,910	選考委員会交通費 73,000 会議費 2,910
	副賞	150,000	200,000	学会賞 100,000 奨励賞 50,000×2 件
	学会活動貢献賞 賞状作成	50,000 20,000	50,000 22,000	副賞 50,000 表彰状作成 22,000
3. 『図書館情報学のフロンティア』		60,000	10,500	書籍代 10,500
4. 通信費	通信費	2,000	525	振込手数料 525
5. 予備費	予備費	1,261,660	0	
合計	1,693,660	458,935	B	
次年度繰越金		1,603,283	A-B	

(次年度繰越金内訳)

常陽銀行普通預金口座	1,575,506
現金	27,777
合計	1,603,283

【図書館情報学検定試験特別会計】

(収入の部)

項目	予算 (円)	決算 (円)	摘要
1. 図書館振興財団交付金	4,600,000	4,600,000	図書館振興財団交付金
2. 雑収入	0	920	利子
合計	0	4,600,920	A

(支出の部)

項目	予算 (円)	決算 (円)	摘要	
1. 図書館情報学検定試験	試験実施委託料	800,000	761,879	情報科学技術協会
	検定試験問題作成	300,000	300,000	検定問題作成謝礼 50,000× 3 件+30,000×5 件
	人件費	50,000	43,950	検定試験監督謝礼 6,000×2

				件 検定試験業務謝礼 31,950
	交通費	40,000	37,820	5,000×2件+2,500×11件 +320×1件
	通信費	10,000	5,780	郵送代等
	消耗品	5,000	4,161	文房具等
2. 図書館総合展	会場使用料	200,000	200,000	会場使用料 200,000
	人件費	30,000	30,000	パネルディスカッション講 師謝礼 10,000×3件
	交通費	20,000	15,940	講師・運営担当者交通費 7 件
	消耗品	5,000	3,264	文房具等
3. 研究会	人件費	40,000	36,000	研究会講師謝礼 10,000×3 件 運営補助謝礼 6,000
	交通費	50,000	42,620	講師・運営担当者交通費 7 件
	消耗品	5,000	3,440	文房具等
4. 通信費		10,000	5,250	振込手数料 5,250
5. 予備費		1,545,816	0	
	合計	3,110,816	1,490,104	B
	次年度繰越金		3,110,816	A-B

(次年度繰越金内訳)

常陽銀行普通預金口座	3,110,816
現金	0
合計	3,110,816

2009年度監査報告

2010年5月26日、明治大学 駿河台キャンパス（東京都千代田区）において会計監査を実施いたしました。その結果事務処理、帳簿記入は正確に行われていたことを報告します。

2010年5月26日

監事 古賀節子 印
阪田蓉子 印

【第3号議案】 2010年度事業計画案

1. 2010年度総会の開催

(1) 定例(通信)総会

議案に対する投票締切日を2010年7月16日(金)として実施する。

(2) 臨時総会

2010年10月10日(日)に、藤女子大学(北海道札幌市)を会場として開催する。

2. 第58回研究大会の開催

第58回日本図書館情報学会研究大会を、2010年10月9日(土)・10月10日(日)に、藤女子大学 北16条キャンパス(北海道札幌市)にて開催する。

3. 2010年春季研究集会の開催

2010年春季研究集会を、2010年5月29日(土)、同志社大学 今出川校地 新町キャンパス(京都府

京都市)にて開催する。

4. 研究大会におけるシンポジウムの開催

研究大会 2 日目午後、「図書館・博物館・文書館の連携（仮題）」をテーマとしてシンポジウムを開催する。

5. 『日本図書館情報学会誌』の発行

第 56 巻 第 1 号(2010 年 3 月号) 第 56 巻 第 2 号(2010 年 6 月号) 第 56 巻 第 3 号(2010 年 9 月号)
第 56 巻 第 4 号(2010 年 12 月号) 第 57 巻 第 1 号(2011 年 3 月号)
を発行する。

6. 会報の発行

No. 137(2010 年 4 月) No. 138(2010 年 6 月) No. 139(2010 年 10 月) No. 140(2011 年 1 月)
を発行する。

7. 「シリーズ・図書館情報学のフロンティア」の刊行

No. 10『図書館・博物館・文書館の連携（仮題）』を刊行する。また、No. 10 刊行後のシリーズのあり方について検討する。

8. 学会賞ならびに学会奨励賞の選考および授与

- (1) 図書館情報学の進展に寄与する正会員の優れた著作で 2008 年度もしくは 2009 年度に刊行されたものを対象として、「日本図書館情報学会賞」を授与する。
- (2) 図書館情報学の進展に寄与する個人会員の優れた著作で『日本図書館情報学会誌』第 55 巻第 2 号から第 56 巻第 1 号までに掲載されたものを中心に、若手研究者の優れた業績を優先的に評価し、「日本図書館情報学会奨励賞」を授与する。

9. 研究助成の募集ならびに交付

図書館情報学振興のために、会員が個人としてあるいはグループとして計画した研究 1 件ないし 2 件に対し、研究の遂行ならびにその結果のとりまとめに要する経費の一部を助成する。

10. 学会活動貢献賞

本学会の運営、事業、会員サービスの向上等に関して、その功績が顕著であると認められる学会員に「学会活動貢献賞」を授与する。

11. 学会誌の電子的提供

CiNii を通じて、『日本図書館情報学会誌』掲載論文の電子版を、会員には無料で、一般には有料(3 年以前の雑誌はサイトライセンス、5 年以前は無料)で提供する。

12. 学会広報の電子化

学会ウェブサイトの更新、ならびに、会報・メールマガジンなどを配信するとともに、学会広報の電子化を推進する。

13. 電子投票の実施

2010 年度定例（通信）総会にて、従来の郵送投票に加えて、電子投票を試行する。

14. 図書館情報学検定試験実施についての検討

図書館情報学検定試験実施検討委員会の下に、問題作成ワーキンググループと試験実施・広報ワーキンググループを設け、相互に連携をとりながら、次の事業を実施し、検定試験実施についての検討を行う。これらの事業の経費は（財）図書館振興財団からの助成金、および、受験料収入（一人 2,000 円）によってまかなわれる。

1) 検定試験（準備試験）の実施

試験問題を作成し、2010年11月28日（日）午後に東京、大阪、つくばの3会場で実施する。受験受付、会場設営、当日受付、試験監督、結果返送の各業務については情報科学技術協会（INFOSTA）に委託する。

2) 検定試験に関する意見聴取

今後の検定試験実施の是非も含め、試験のあり方について、広く会員の意見を聞く。また都道府県立図書館、国立大学法人など図書館員を採用している機関に対して、検定試験結果の活用の可能性についての聞き取り調査を行う。

3) 研究会の開催

検定試験について広く図書館関係者に理解していただくとともに、意見交換をするために、研究会を3回開催する。また研究会の参加者に対してアンケート調査を実施し、検定試験に対する意見を広く聴取する。

15. 国際委員会

学会活動の国際化をはかるため、海外の関連機関との連携を積極的にはかる。必要に応じて英語ホームページを改定する。来日中の外国人研究者を招いた国際研究会を開催する。

16. 選挙管理運営委員会

2011年度～2013年度を任期とする役員選挙を今秋実施する。

【第4号議案】 2010年度予算案

【一般会計】

（収入の部）

項目	予算（円）	備考
会費		
正会員	3,685,000	5,000×641人(現会員)+5,000×96人(未納分)
学生会員	152,000	2,000×64人(現会員)+2,000×12人(未納分)
団体会員	690,000	15,000×46機関(現会員)
賛助会員	200,000	50,000×4機関(現会員)
入会金	30,000	1,000×30件
広告料	176,000	30,000×1件+25,000×4件+23,000×2件(Vol.56, No.2～Vol.57, No.1)
学会誌売上代金	1,680,000	定期購読12,000×仕切0.7×125セット 計¥1,050,000 バックナンバー売上3,000×仕切0.7×300部 計¥630,000
雑収入	80,000	科学技術振興機構・電気電子情報学術振興財団著作権使用料等
前年度繰越金	4,450,165	
合計	11,143,165	

（支出の部）

項目	予算（円）	備考
事務費		
消耗品	300,000	封筒・文具・宛名シール・プリンタインクほか
事務機器	200,000	パソコン・プリンタほか
刊行物送料	720,000	学会誌90,000×5号分※発送委託料含む 会報(60,000×3号分+6月号90,000)
通信費	200,000	切手代 EXPACK 総会はがき代(印刷代含む) 郵便代 振込手数料 その他
会費徴収手数料	73,500	郵便振替加入者負担金

交通費	847,000	理事会 469,500 常任理事会 22,500×3回 会計監査 10,000 事務局職員通勤手当他 300,000
人件費	940,000	事務局職員給与 70,000×12 会報発送等謝金 100,000
会議費	80,000	理事会 25,000×2回 常任理事会 8,000×3回 会計監査 6,000
委員会経費		
研究委員会	40,000	交通費 17,500×2回 通信費 5,000
編集委員会	250,000	交通費 54,500×2回 通信費 20,000 会議費 24,000 消耗品費 1,000 非会員査読者謝金 7,000×3件 英文校閲 50,000 書評用図書 10,000 雑費 15,000
総務委員会	17,500	交通費 17,500
検定試験実施検討委員会	10,000	交通費 10,000
国際委員会	80,000	交通費 15,000×2回 英文校閲料 50,000
国際研究会	12,500	講師交通費・謝礼
選挙管理運営委員会	204,500	消耗品費 2,500 通信費 100,000 交通費 50,000 会議費 30,000 印刷代 10,000 謝金 12,000
印刷費		
学会誌	2,500,000	500,000×5号 (56巻1号～57巻1号)
学会誌電子化費用	21,000	学会誌56巻2号～57巻1号PDF化作業料5,000×4号分+消費税1,000
会報	300,000	150,000(6月号分: 通信総会用葉書および葉書印刷代含む) +50,000×3号分
学会費振込用紙	12,000	800枚
春季研究集会	170,000	春季研究集会事務局経費
研究大会	300,000	研究大会事務局への支援拠出金
研究大会シンポジウム	12,500	非会員パネラー交通費・謝礼
予備費	3,852,665	
合計	11,143,165	

【特別会計】

(収入の部)

項目	予算 (円)	備考
印税	300,000	「フロンティア」他
雑収入	500	利息等
前年度繰越金	1,603,283	
合計	1,903,783	

(支出の部)

項目	予算	備考
研究助成金	200,000	1件ないし2件に配分予定
学会賞選考委員会	80,000	交通費(20,000×3回) 資料代 10,000 会議費 10,000
学会賞/副賞	150,000	学会賞 100,000 学会奨励賞 50,000
学会活動貢献賞/副賞	50,000	学会活動貢献賞 50,000
賞状作成	20,000	
フロンティア編集費	60,000	通信費 15,000 フロンティア購入費 45,000
通信費	2,000	振り込み手数料
予備費	1,341,783	

第58回日本図書館情報学会研究大会のご案内

第58回日本図書館情報学会研究大会を下記の通り開催いたします。

*開催要領

日程：2010年10月9日（土）、10月10日（日）

会場：藤女子大学・北16条キャンパス

<http://www.fujijoshi.ac.jp/> 大学案内/交通アクセス のアクセスマップをご覧ください。

参加費（予定）：正会員4,000円、学生会員1,000円、非会員6,000円

懇親会費（予定）：5,000円

*プログラム（予定）

10月9日（土）	10月10日（日）
12:00-13:00 受付	9:00-9:30 受付
13:00-13:15 開会式	9:30-12:00 研究発表
13:30-17:00 研究発表	12:00-13:00 昼食（理事会等）
17:30-19:00 懇親会	13:00-14:00 臨時総会
	14:00-16:50 シンポジウム
	16:50-17:00 閉会式

- ・大会2日目の午後には「臨時総会」を開催いたしますので、ぜひご参加ください。
- ・大会2日目のシンポジウムについては「図書館・博物館・文書館の連携（仮）」を現在企画中です。このシンポジウムは一般公開といたしますので研究大会参加者以外の方でも無料で参加することができます。

*研究発表募集要項

- 1) 別記の＜研究大会・春季研究集会における発表のルールについて＞にご留意のうえ、お申し込みください。
- 2) 応募資格 筆頭発表者が日本図書館情報学会の正会員か学生会員であること。
- 3) 発表時間 1題あたり発表20分、質疑10分（予定）
- 4) 申込方法 電子メールまたは郵便で「第58回日本図書館情報学会研究大会発表申込書」を研究委員会までお送りください。申し込みが受理された場合は、「申込書」記載の発表題目・発表要旨等を大会プログラムおよびWebページで公開いたしますので、あらかじめご了承ください。ようようお願い申し上げます。
宛先：
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学文学部 岸田和明気付
日本図書館情報学会研究委員会
FAX：03-5427-1578 E-mail：jslis-kenkyu@ml.keio.jp
- 5) 申込締切 8月6日（金）
注：8月9日（月）までに申込みを受け付けた旨のメールを差上げます（受理の連絡はまた別途行います）。申し込んだにもかかわらずメールがない場合、トラブルの可能性がありますので、8月11日（水）の正午までにご連絡ください。この時までにご連絡がなかった場合は、申込はなかったものとして処理させていただきます。
- 6) 申込受理 8月中旬に通知します。
- 7) 要綱原稿 9月3日（金）必着で、A4判4枚（図版、資料を含む）の印刷した版下原稿を大会事務局まで郵送していただく予定です。
- 8) 留意事項 発表部会ごとに発表用パソコンとプロジェクタを用意します。これ以外の機器（OHP、ビデオ等）を利用希望（含持ち込み）の方は「申込書」の備考欄に必要機材を明記して下さい。また入試等の公務の都合上、発表不可能な日がある場合は理由とともに備考欄にご記入いただきますようお願いいたします。

*アクセス

市営地下鉄 南北線「北18条駅」下車，徒歩5分

市営地下鉄 東豊線「北13条東駅」下車，徒歩8分

JR「札幌駅」北口から大学南門までタクシー乗車5分，徒歩15分

*注

- ・ 宿舎の斡旋はいたしません。

< 研究大会・春季研究集会における発表のルールについて >

研究大会および春季研究集会は次のようなルールの下に統一的に運用されています。発表希望者はルールをご確認の上，発表申込をしてください。

- (1) 個人会員（正会員・学生会員）は研究大会および春季研究集会において同様に発表の権利をもつ。
- (2) 研究発表は他で公表していないオリジナルなものに限るものとする。
- (3) 個人会員が一度の研究大会あるいは春季研究集会において個人発表および共同発表の筆頭発表者となることは，合わせて1回を原則とする。
- (4) 共同研究の筆頭発表者は個人会員でなければならない。
- (5) 発表要綱の原稿は，発表内容を論文の形式で記述するものとする。
- (6) 発表プログラム公表後のプログラム（発表タイトル，発表者，発表内容，発表時間）の変更は原則として認めない。どうしても変更せざるを得ない場合には，要綱提出の1週間前までに研究委員長に理由を付して変更を申し出ること。
- (7) 発表申込，要綱作成，発表，発表後の抄録提出は同一言語で行うこととする。その際の言語は，日本語もしくは英語で行うものとする。

第58回日本図書館情報学会研究大会研究発表申込書（郵送用）

2010年 月 日提出

発表者の氏名（所属）	
○共同発表の場合には、非会員に*を付けてください。なお、筆頭発表者が実際に登壇者となることが原則です。	
発表題目	
発表要旨 (1) 背景・目的, (2) 方法, (3) 得られた (予想される) 成果をもれなく, 合計800字程度で記述してください。	
備考 (PC, プロジェクタ以外の 機材使用希望, 発表不可能日と その理由等)	
●連絡先（共同発表の場合には代表者1名について記入してください） 氏名（ふりがな）： 住所 〒 ----- TEL FAX e-mail(必ず記入してください)：	
※事務局使用欄	受付番号（ ） 受付日 2010年 月 日

提出期限は8月6日（金）です。研究委員会宛にお送りください。電子メールでの提出書式（テキストファイル）は電子メール版会報で配布します。学会サイト<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jslis/>からも入手できます。

各委員会・事務局から

図書館情報学検定試験に関するアンケート調査について（お願い）

図書館情報学検定試験実施検討委員会では、検定試験の本格実施への移行を検討する上で参考にするために、会員のみなさまに対してアンケート調査を実施いたします。調査への回答はwebページでお願いする予定です。詳細については、6月～7月上旬にお知らせする予定ですので、何卒ご協力をお願いします。

選挙管理運営委員会について

「日本図書館情報学会規約」第9条、ならびに、「日本図書館情報学会選挙管理運営規程」に基づき、選挙管理運営委員会が発足しました。

委員会構成員は下記の通りです。

- ・平久江祐司（筑波大学）【委員長】
- ・須永和之（國學院大學）
- ・野口武悟（専修大学）
- ・松林麻美子（筑波大学）
- ・芳鐘冬樹（筑波大学）

2010年度(今年度)の会費納入のお願い

6月号会報に同封した振込用紙により、2010年度(今年度)分会費について、2010年7月末日までに、所定の金額を納入くださいますようお願い申し上げます。

■日本図書館情報学会会費規程：<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jslis/aboutus/kaihi.html>

退会について

退会については特に書式はございませんので、メールもしくは郵送にてご連絡ください。2009年度末の退会届け出は、2010年5月31日が締め切りです。2009年度までの会費はお支払いください。

事務局受領資料について

- ・同志社大学学校図書館学研究会編『アメリカの学校図書館基準に学ぶ—IPおよびKnow It Allを中心に—』同志社大学学校図書館学研究会、2009年10月